

授業紹介 <絵・・デ・工・映・他>

『仮面制作』

土佐女子高等学校
曾我 美佳

学校紹介[部活紹介]

土佐女子高校美術部は、約30名の生徒が在籍し、制作活動を行っています。

主な活動内容は、自分の作品制作のほか、運動会に展示する“ゲスト”という大きな垂れ幕の制作(夏休み)や、美術館等での鑑賞会やワークショップに参加するなど、また春休みにはスケッチ大会などがあります。

美術系大学への進学希望の生徒も数名おり、それぞれの部員が、自分のペースで制作活動を行い、県内の公募展等にも出品しています。



デッサン室(美術部制作教室)



運動会(ゲスト制作)



イチハラヒロコさん ワークショップ



『仮面制作』

対象学年： 高校3年生 人数: 20名

所有時間： 13時間

題材設定の理由(コンセプト)： 前課題の自画像制作では、「自己を見つめる、自分に向き合う」ことをテーマとしており、今回はその反対の意識である「自分を装う」ということを題材のテーマとし、「理想の自分」、または、「装いたい仮面」を制作することを目的とします。そのことにより、前課題と合わせて、自己表現の形の違いや手法の幅広さを学べたらと思います。

準備物： [教員] 仮面ベース(生徒により形が異なるもの)、ペンチ、はさみ、木工用ボンド
カッターナイフ、鉛筆、色鉛筆、セロテープ
[生徒] 各自仮面制作に必要なもの(粘土、ビーズ等)

手順： ①アイデアスケッチ ②試作 ③本番に制作

①



②



③



完成作品



まとめ(コメント)：

自画像では、自分を見つめ、実際の自分を描かなければならないという縛りがあったため、今回の仮面制作では、それぞれの生徒が思う存分楽しんで制作に取り組んでいたように思います。作品としても、それぞれの個性がよく表れていました。

この仮面は、実際に来年1月の卒業式の前行われる“予餞会”という、卒業生を送る学校行事で、生徒それぞれが着用して発表します。実際に自分が身にまとうということもあり、それぞれが自分の作品に責任をもって制作することができたように思います。

また、高校3年生美術選択者は、1月に卒業制作展として、校内で1年間の美術の授業で制作した作品を発表します。人に作品を見てもらうということも、生徒たちにとっては大きな制作の糧になっているように思います。